

## 広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託企画競争実施の公示

岡山市委託業務企画競争実施に関する要綱第7条第1項の規定により、次のとおり公示します。

令和7年2月14日

岡山市長 大森雅夫

### 1 目的

広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務（以下「本業務」という。）を実施するにあたり、提案書の公募による企画競争を実施し、受託事業者を特定するものです。

### 2 業務の概要

- (1) 委託名 広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託
- (2) 業務内容 別添仕様書参照のこと
- (3) 委託期間 契約日（令和7年4月）から令和8年3月31日まで
- (4) 概算予算額 総額2,917,200円（消費税及び地方消費税を含む。）以内
- (5) 支払条件 特集記事発行ごとに支払う（年6回）
- (6) 契約保証金 契約保証金（契約金額の10/100以上の額）
- (7) 契約保証人 免除

### 3 参加資格

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4及び岡山市契約規則（平成元年市規則第63号）（以下「契約規則」という。）第2条第1項に掲げる者でないこと。
- (2) 参加申請書の提出日から契約までの間、岡山市競争入札参加資格及び審査等に関する事項について（昭和61年市告示第120号）に基づき、岡山市一般競争（指名競争）入札参加資格有資格者名簿（以下「有資格名簿」という。）に登載され、「役務」部門の業種「製作等」業種細区分「デザイン」に登録のあること。
- (3) 参加申請書の提出日から契約までの間、岡山市指名停止基準に基づき、指名停止又は指名留保期間中でないこと。
- (4) 委託事務事業の執行の適正化に関する規定（昭和58年市訓令甲第20号）第10条第1項及び第2項に定める市内業者、市内扱い業者であること。

#### 4 日程及び期限

内容	日程・期限
仕様書の交付	公示日～令和7年3月7日（金）正午まで
仕様書等に関する質問受付	令和7年2月20日（木）17時まで
仕様書等に関する質問回答	令和7年2月26日（水）
企画提案書の提出	令和7年3月7日（金）正午までに
ヒアリングの実施	令和7年3月17日（月）
審査結果の通知	ヒアリング後5日以内

#### 5 仕様書等の交付方法

岡山市ホームページ（事業者情報＞入札・契約＞その他の入札情報＞企画競争・その他）からダウンロードすること。

●ホームページアドレス（<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/category/5-3-13-1-16-0-0-0-0-0.html>）

#### 6 仕様書等に関する質問の受付及び回答

仕様書（案）等に関する質問を受け付けます。なお、質問は「広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託に係る質問書（様式5）」で行うものとします。ただし、評価基準の配点等、審査に支障をきたす質問については受け付けません。

##### （1）受付方法

電子メールで、メールの件名を「【企画競争質問】広報紙「市民のひろばおかやま」特集記事企画・編集業務委託」として、岡山市市長公室広報広聴課へ提出すること。

●電子メール：kouhouka@city.okayama.lg.jp

##### （2）回答方法

岡山市ホームページ（事業者情報＞入札・契約＞その他の入札情報＞企画競争・その他）へ掲載します。

#### 7 企画提案書の提出

##### （1）提出方法

岡山市市長公室広報広聴課に持参してください。

##### （2）提出書類

①企画競争参加申請書（様式1）

②見積書（様式2）

③業務体制（様式3）

④課題シート（様式4）

⑤様式4に付随する提出物

##### （3）提出部数 各10部

- ・様式1に社名、代表者印（岡山市に届け出た使用印）のあるもの1部（正本）
- ・社名、代表者名、代表者印のないもの9部（副本）

(4) 注意事項

- ①連絡先（電話番号、電子メールアドレス等）をご記入ください。
- ②提出書類一式（様式1～4及び様式4に付随する提出物）10部のうち9部には、提案者が判別できるような記載等を行わないでください。
- ③仕様書（案）等に関する質問回答を確認のうえ、提出してください。
- ④提出期限までに提出されなかった提案書は、いかなる理由でも特定されません。
- ⑤提案書の提出期限後の差し替え、再提出は認めません。
- ⑥参加申請書提出後に辞退する場合は、提案書提出期限までに企画競争参加辞退届（様式6）を岡山市市長公室広報広聴課に持参してください。
- ⑦資料を参照しやすくするため、提出物にページ番号を通して記載してください。

8 特定方法等

(1) 審査体制

広報編集審査会（以下、「審査会」という。）で審査を行い、最適提案者及び次順位の提案者（次点）を特定します。

(2) 審査方法

- ①審査会は、提出書類及び提案者へのヒアリングにより、審査項目について審査を行います。
- ②審査会は、評価基準をもとに100点満点で審査し、得点により最適な提案者、次順位の提案者（次点）を特定します。
- ③委員の審査点数の平均点が、60点を下回る提案については特定しないものとします。

(3) ヒアリングの実施

発表時間は1事業者につき10分程度。詳細な日時、場所については後日お知らせします。

(4) 評価基準

審査項目	審査の観点	配点
業務体制	スタッフの適切な役割分担のもとで、実施体制が構築されているかを評価	25点
企画力、編集力、デザイン力	指定されたテーマについて、読み手を引き付ける仕掛けやデザインで、分かりやすく表現できるか、応募者の能力、適性を総合的に評価	65点
経済性	見積金額を評価	10点

◆特記事項

経済性の項目については、見積金額が最低である提案者に10点を付与し、それ以外の提案者の評価点の算出式は以下のとおり。

※ただし、小数点第3位を四捨五入する。

●配点10点×{1 - (提案価格 - 最低提案価格) / 概算予算額} = 評価点

(5) 提案者の失格

契約の締結までに応募者が、次のいずれかに該当する場合には失格とします。

- ①「3 参加資格」を満たさなくなった場合
- ②提出書類に虚偽又は不備があった場合
- ③契約の履行が困難と認められるに至った場合
- ④提案者が個別に委員会の委員と接触を持つなど審査の公平性を害する行為があった場合
- ⑤提案者がヒアリングに出席しない場合
- ⑥見積額が概算予算額を超過している場合
- ⑦その他審査会で、本事業の遂行にふさわしくないと認められた場合

(6) 特定結果の通知

最適な提案者に対しては提案書を特定したことを書面で通知します。特定されなかった提案者へは提案書を特定しなかったこと及び特定しなかった理由を書面で通知します。

9 契約手続等

最適な提案者は、企画競争を実施した結果、最適な者として特定しただけであり、契約を締結するまでは契約関係を生じません。

審査会で特定された最適な提案者と協議し企画・提案内容を反映した仕様書を調整の上、地方自治法第234条に定める随意契約の方法により契約を締結するものとします。

なお、最適な提案者と協議が整わない場合、又は最適な提案者が契約締結するまでの間に、失格条件に該当した場合、次順位の提案者（次点）と協議できるものとします。

10 その他留意事項

- (1) 同一の提案者による複数の提案は認めません。
- (2) 提案書の作成及び提出に関する費用は、すべて提案者の負担とします。
- (3) 提出された提案書等は、審査以外には使用しません。
- (4) 特定しなかった提案書は、原則として返却しません。
- (5) 提案書に虚偽の記載を行った場合、当該提案書を無効とするとともに、応募者に対しては指名停止を行うことがあります。
- (6) 提案書は、岡山市情報公開条例（平成 12年市条例第 33号）の規定に基づき開示請求されたときは、開示することにより、当該法人又は当該事業を営む個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれのあるものを除き、開示の対象となります。ただし、提案書特定期間中は、同条例第 5 条第 4 号イの規定により、開示の対象としません。
- (7) この企画競争の概算予算額は、この業務の契約締結に係る許容（予定）価格ではありません。
- (8) この企画競争において使用する言語は日本語とし、通貨及び単位は日本国通貨及び

円とします。

- (9) その他この企画競争の実施及び契約の締結については、本公示で定めるものは岡山市契約規則及び岡山市委託業務企画競争実施に関する要綱に定めるところによります。
- (10) 本業務に関する予算は、岡山市令和7年度当初予算案に計上し、岡山市2月定例市議会に提案する予定ですが、予算案が可決・成立しない場合は、本業務の執行は行いません。なお、その場合の応募者における損害については、市は一切負担しません。

#### 1.1 提出先・問い合わせ先

岡山市市長公室広報広聴課（岡山市役所本庁舎4階）担当：藤原、片山  
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号  
電話：(086)803-1024  
電子メール：kouhouka@city.okayama.lg.jp

#### 1.2 受付等を行う日及び時間

- ・受付日 土曜日、日曜日および祝日を除いた日
- ・受付時間 8時30分から17時15分の間